

共 濟 と 保 險

一九九三年七月号 目次

卷頭言・福祉の担い手としての公私論について

8

交差点

三和銀行の「口座引越しサービス」と共済

金子雄次

加入組合員移動

有馬良典

ペットの死に想う

10

—待ち望まれるペット共済・保険の開発

白土郁郎

〔第104回共済研究会報告〕

生協の福祉活動の現状と課題

北昌司 15

北報告についてのコメント

森澤夫司男 26

△インタビュー△

大学社会における生協の役割

—全国大学生協連・大内会長に聞く

「共済」とモラルリスク対策

白土郁郎 44

共済のあゆみ(8)

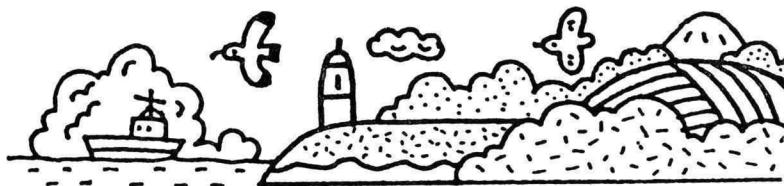
坂井幸一郎 54

再保険市場の現状と課題(3)

太田徳甫 50

第21回共済職員研修会盛況

57



展 望

△時言月評／小規模共済の合理化	島内義行	54
△隨想／無いボリープは取れぬ		
△食と健康／夏バテを起こさない食事法	飯塚律子	58
資料・I C I F 会員名簿（日本語仮訳）①		
文献協同組合法学（第7回）	松崎良	62
グラフ・損保年金払積立傷害保険の販売件数		
◇協会だより		

J A 共済・四年度優績組合表彰式開く

労働者共済・全労済東京会館（レインボーとうきょう）がオープン

漁協共済・共水連、通常総会を開催／五年度漁協共済推進全国大会開催／漁済連通常総会開く

生保界・（生保）生保全社の四年度主要業績／保険審議会、会長に細見氏を選任／

簡保、育英年金付学資保険創設へ／明治、職員のボランティア活動支援、ほか（損保）元受二三社の元受正味保険料九兆三千億／損保協会、車物

通信講座を開講／損保業界、部品補修促進を開く、ほか